

施設名:東部地区公園

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

No.	期末モニタリング項目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標	確認資料等	4月～6月						7月～9月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無		時期	内容
1			安全安心・危機管理	個人情報の保護管理 公園・施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか 要望苦情者の記録保存は適正か	ヒアリング書類確認定期報告	B	・公園課より届くFAXおよび直接事務局に寄せられた要望苦情に関する個人情報は、全てファイリングし鍵のかかるキャビネット内で保管しています。 ・年度毎保存箱へ移動し、書庫で5年間管理後全てシュレッター処理します。	B	現指定管理者以前の南部地区公園に関する資料についても、同様に管理しているかを記述すること。 引き続き適正に管理すること。	有			・書庫に保管している南部地区時代の個人情報に係る資料のうち、平成18・19年分はシュレッター処理済みです。 ・平成20年度についても5年間管理後同様に処理します。	B	・引き続き慎重に個人情報の管理にあたっています。	B	引き続き適正に管理すること。	無		
2			安全安心・危機管理	遊具等施設の点検 ・年1回の専門点検後の対応と修繕計画は、 ・日常の点検は行っているか。また、マニュアル等を作成して実施しているか ・日常点検で確認した軽微な修繕についてはどのような方法で実施しているか（具体的に実施した箇所を抽出し記載）	現地の確認ヒアリング書類確認定期報告	A	・5/10から6/3まで専門業者による園内遊具点検を実施しました。D判定は下記3公園です。 ①上柚木そよ風公園…複合遊具の塗装→8/5から実施中 ②多摩ニュータウン上柚木優先分譲地協力公園…複合遊具のプランコ/7/9交換済み ③長沼ちびっこ公園…プランコ/材料発注中 ・北野台中央公園、北条公園等の遊具の塗装を実施しました。	B	日常点検の成果は、専門点検のCやD判定の減少に現れる。前年のD判定件数より明らかに減少しているが、さらなる成果を期待する。	無			・日常点検を実施しています。点検した際、気づいた支障(ボルトの緩みや小さな亀裂や穴等)はすぐに対応しています。 ・専門業者の点検後は翌年D判定にならないよう、C判定の遊具について前倒しの修繕を心掛けています。 ・マニュアルは昨年度作成したものを引き続き使用しています。	B	引き続き適正に管理すること。	無				
3			安全安心・危機管理	植栽管理 ・年間計画のとおり実施されているか。 ・今年度の事業計画にある、「明るく、快適で、安全・安心なやすらぎ空間を作る」という計画のなか、中・低木の植栽管理はどう行うか、または行ったか ・住宅地に接している緑地や、公園と同等の扱いである緑地の管理(草の片づけ、刈回数)はどのような工夫を行っているか。	現地の確認ヒアリング定期報告	B	・園路際等の幅刈り実施を含め、概ね計画どおりに草刈作業を実施しました。 ・堀之内寺沢こぶし緑地、富士見台公園等は芝の特異性と利用者が多いため追加の草刈を実施しました。 ・樹木と芝生の保護を目的に富士見台公園にロープ柵を設置しました。	A	昨年の同時期と比べ、草刈り作業に対する苦情が大幅に減ってきている。また、状況に応じた管理が行われている。 引き続き適正に管理すること。	無			・概ね計画通りに作業を実施しました。 ・地域のお祭りや盆踊り、保育園等の運動会の日程に併せて作業を調整しました。 ・猛暑日が多かったので作業員の体調管理、熱中症等への注意喚起を特に促しました。	B	昨年の同時期と比べ、草刈り作業に対する苦情が大幅に減ってきている。また、状況に応じた管理が行われている。 引き続き適正に管理すること。	無				
4			安全安心・危機管理	安全管理 ・作業中の安全対策(立入禁止区域の設定、飛び石、埃、騒音対策、休憩時機械等の保管状況)を実施状況か所を抽出し具体的に記載願います。 ・事故及び災害発生時の対応、連絡は管理責任者及び市に対してどのような方法で報告をされているか。	現地の確認ヒアリング書類確認定期報告	B	・安全管理については、毎朝当日の作業内容確認後のKY活動で再認識をしています。 ・連絡体制は管理責任者、副管理責任者および現場監督と事務局が連絡を取り合い、情報を共有しています。市民や公園課とのやりとりは、現場主導で進め迅速な対応に努めています。	B	昨年度発生した事故を教訓に、安全対策が実施されている。より確実な安全管理を目標に、さらなる取り組みを推進すること。	無			・第1四半期同様、安全管理は最重要項目のため、安全の確認を現場に徹底し作業を励行しました。 ・今夏の不幸な花火大会での事故を受け、燃料の日陰での保管や第三者からなるべく離れた場所での取り扱い、給油時の揮発ガス抜きを徹底を図りました。	B	適正に管理されている。より一層の安全管理に取り組むこと。	無				
5			効果効率的な施設の管理運営	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急、重要性をどこまで把握し実施しているか	現地の確認ヒアリング書類確認定期報告	B	・北野台緑道は樹木の根上りにより歩行に支障をきたす場所があったため、5/13から5/31まで20箇所の工事を実施しました。 ・秋葉台公園の漏水について水道局検針員から4/25に指摘を受け調査を開始、5/10道路管理課へ工事占用許可申請書を提出しました。5/17工事の許可が下り着手、5/25完了しました。 ・大塚山公園の道の堂跡および地藏尊の周辺のロープ柵、堀之内寺沢里山公園内の垣根の修繕として、四ツ目垣を設置しました。	A	前年度に北野台自治会より要望のあった根上がりによる緑道の補修については、予定通り実施できた。四ツ目垣等の自然な材料を使用した柵の設置は、柵としての機能の他に、園内の景観が向上するため非常に良い取り組みである。	無			・頻繁に詰りをおこしていた南大沢日向公園の一部配管を塩ビ管に変更しました。 ・海公園の電気引込柱の根元が腐食のため傾斜したので、引込柱の撤去および新設工事を実施しました。 ・上柚木ひだまり公園と東中野公園で漏水を確認したため、配管入替工事を実施しました。	B	引き続き適正に管理すること。	無				
6			効果効率的な施設の管理運営	施設管理 ・トイレ等の利用者の使用頻度が高い施設に対し実態と課題を的確に把握しているか。(具体的な施設名を) ・課題を集約して事業運営に生かしているか	現地の確認ヒアリング書類確認定期報告	A	・25年度浚渫作業として、3公園(大塚西公園、南大沢みどりやま公園、松木えのき公園)と2緑地(石橋入緑地、南大沢緑地)、せせらぎ緑道で6/17から6/28まで実施しました。石橋入緑地は市の浚渫指定外ですが、必要性があると判断し実施しました。 ・6/21下田公園のトイレについて「一度流しただけで水が溢れてきた」という内容の市民メールが寄せられました。点検したところ問題はありませんでした。急のため高圧洗浄を実施しました。 ・網ヶ丘緑地の近隣住民からトイレ入口前に「ついたて」設置要望があり、7/18「ついたて」を新設しました。	B	石橋入緑地の浚渫は管理者の判断で実施している。このように、維持管理上の必要性や機能向上などを検討し、独自の判断で実施する案件は、指定管理者の成果として評価する。 引き続き適正に管理すること。	無			・通常作業時に水量を増やして対応している詰り癖のある10公園のトイレについて、配水管集中高圧洗浄工事を実施しました。	B	引き続き適正に管理すること。	無				
7			効果効率的な施設の管理運営	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。計画通りの人員スタッフが確保されているか ・作業に適した人員配置が出来ているか。管理責任者もしくは地域担当者の作業実施時及び作業後の監督、確認状況は	現地の確認ヒアリング書類確認定期報告	B	・4/17由木市民センターにて、平成25年度の全体研修会を実施しました。昨年度の事故経験をふまえ、安全管理に係わるDVDを視聴し、安全な作業について再度確認しました。 ・指定管理制度と業務内容について、管理責任者から再度説明しました。	B	24年度に実施した人員体制の変更について目的と成果を記述すること。	有		24年度に副管理責任者を新たに配置しました。担当する業務は土木工事関係の案件と複雑な苦情への窓口対応です。配置後1年が経過し多様化する要望苦情に対しても、より迅速で丁寧な対応につながっていると考えています。	B	・9/4由木市民センターにて、第2回研修会を実施しました。管理責任者から「①遊具点検について ②環境対策について ③作業の進め方について」を説明しました。公園課担当者の臨席がありました。	B	引き続き適正に管理すること。	無			
8			効果効率的な施設の管理運営	第三者委託 ・市の事前の協議など、協定書とおりの執行がなされているか(年度初めの協議書の提出等) ・第三者委託の事業水準は適正か(契約書、仕様書の取り交わし等) ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	現地の確認ヒアリング書類確認定期報告	B	協定書に則って、6団体に第三者委託しました。 ・スポーツマテリアル…公園遊具の年次点検 ・八王子市シルバー人材センター ・蓮生寺公園周辺のゴミ拾い、富士見台公園のバーベキュー来園者の指導、草刈および清掃確認 ・八王子いちごの会 ・鍾水公園、伊丹木公園のゴミ拾い ・いちご工房ゆき ・大片瀬公園、柳沢の池公園、下柚木郷戸緑地のゴミ拾い ・うらら福祉事務所 ・長沼山下公園、向河原公園のゴミ拾い ・多摩草むらの会 ・せせらぎ緑道、南大沢中郷公園周辺、南大沢5丁目流れのゴミ拾い	B	シルバー人材センターや障害者団体への委託、積極的な就労、自立支援を数多く行っている点を評価する。	無			・引き続き継続中です。	B	引き続き適正に管理すること。	無				

No.	期末モニタリング項目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標	確認資料等	4月～6月						7月～9月											
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認					
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応				
9			環境配慮	・どのような公園資源有効活用事業を行っているか ・LAS-Eに沿った事業運営が行われているか	現地の確認 ヒアリング 定期報告	B	・堀之内寺沢里山公園の竹伐採により搬出された350本の竹を多摩美術大学環境デザイン課へ作品製作の材料として提供しました。 ・公園施設周辺の資産の付加価値向上の手助けになればと大塚東公園、富士見台公園、清水入緑地に温度計を設置しました。データ収集は第2四半期以降に行う予定です。	B	引き続き、資源の有効活動およびLAS-Eへ積極的に取り組むこと。	無				B	・大塚東公園他3箇所に設置した温度計を回収し測定データを収集・分析しました。8月後半のデータをグラフ化し気象庁発表の八王子市のデータと比較しました。最高気温は平均で3度程度低いことが分かりました。樹木の木陰や蒸散作用の効果と推測されます。「みどりの効果」を検証できたと考えています。	B	温度計による測定と検証については、他にない新たな取り組みとして期待している。報告書を基に評価したい。	無					
10			サービス向上・利用者増	・市民からの依頼、要望に対して対応方法は適切か(現地、窓口、電話対応含) ・市からの要望、依頼等に対する対応方法は適切か ・協力会社に対し指定管理者としての業務内容は理解させているか。 (現地での要望苦情はどのように対応しているか)	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・研究者より依頼のあったホシザクラ標本木の周辺樹木剪定作業を4/22、23に実施しました。 ・越野下根公園の遊具周辺土壌入替を4/30、5/11に実施しました。 ・多摩ニュータウン上柚木優先分譲地協力公園の井戸のハンドルを修繕しました。地元町会からハンドルの管理要望があったため、公園課と相談後町会に預けました。	B	市からの依頼についての対応は適切であった。 引き続き適切に管理すること。	無			B	・道路事業部と管理が重なるせせらぎ緑道内で根上りについて改修要望がありました。道路占用許可申請を行い10/10に許可がありました。工事時期を調整して対応します。 ・アドプト団体へ飲料水配布の連絡が8/12にありました。対象団体は42団体、8/19から配布を開始し8/30に完了しました。	B	市からの依頼についての対応は適切であった。 引き続き適切に管理すること。	無						
11			サービス向上・利用者増	要望苦情の処理 ・特に多い要望や苦情(毎年同じ内容の苦情)に対してどのような管理の方法で対応しているか。 ・住民ニーズに対応し、管理者の判断で柔軟な対応が適切に行えるよう努力をしているか。 ・迅速性、公正公平性が確保され、適切に処理されているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・南大沢中郷公園で平成23年度より続くスーパー割引シール貼付行為対策として、7/2防犯カメラを設置しました。園内にカメラ設置を周知するステッカーも併せて15箇所に設置しました。 ・別所くすのき公園のトイレ内にある防犯ボタンが度々タイタズラで鳴らされており、音の解除方法について地元自治会から照会がありました。解除方法を住民会報誌へ掲載したいとの要望もあったため許可しました。	A	南大沢中郷公園の悪戯対策については、ビニールシートを貼ることで予防していたが、見た目が悪く利用者からの不満が多かった。周囲の意見を反映し、防犯カメラ設置という新たな策を講じたことを評価する。 引き続き適正に管理すること。	無		B	・8/14の下柚木2号緑地と9/6の富士見台公園の草刈の音に対する苦情が寄せられたため作業を中止し、後日改めて作業を行いました。富士見台公園については、由木事務所へ市民が出向き在宅日の連絡をしたため、作業日程を調整し実施しました。 ・上柚木そよ風公園にある構造物に子ども達が登っているのを、対策を講じるよう市民から連絡がありました。多数ある柱に注意喚起のステッカーを48枚貼付しました。 ・例年よりも多く蜂の巣除去の依頼がありました。巣の場所により対応時間を調整、安全確保のため通行止めにして作業を実施しました。	A	市民から寄せられた要望に対し、誠実に対応していることを評価する。	無							
12			サービス向上・利用者増	利用者満足度調査の実施と反映 ・実施したか。実施していないとすれば、いつ、どのように実施する予定か ・データをどのように集約し分析したのか(計画しているのか) ・事業への反映は、いつ、どのように行っているのか(計画しているのか)	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	9月実施予定です。	B	9月実施予定の調査の中で、新たな取り組みや工夫があれば記載すること。	有	新たな取り組みの1つとして、公園内での撮影等の許可申請を行った団体に対し、アンケートを実施する予定です。	B	・9/10近隣の町会自治会および教育機関に対してアンケート用紙を郵送しました。また撮影で公園を利用した団体へもアンケート協力を連絡しました。締切を9/30とし、返送された内容を集計しています。	B	調査は実施された。 今後は集計・分析し、業務に反映させること。	無							
13			サービス向上・利用者増	地域や公園アドプト団体との連携や協働 ・アドプト団体との協働事業や支援活動をどのように推進しているのか。工夫はみられるか。内容は充実しているか ・地域やボランティア等の市民協働はどのような方法で連携を図っているか、またその成果は	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・6/15堀之内寺沢里山公園にて、多摩美術大学環境デザイン課と地元アドプト団体楽友会連携で竹伐採を実施しました。 ・由木めぐみ野公園アドプト団体のめぐみ野自然の会の要請で6/15アドプト研修会を実施しました。今回はビオトープ池の生態系調査と外来生物の駆除作業です。	B	より多くのアドプト団体と連携や協働が図れるように、引き続き支援活動を推進すること。	無		A	・市立第二中学校の職場体験を受け入れ、7/9から7/12まで現場作業見学や公園緑地の清掃活動を体験して貰いました。 ・由木めぐみ野公園アドプト団体の地域ミニイベントに協力しました。	B	より多くのアドプト団体と連携や協働が図れるように、引き続き支援活動を推進すること。	無							
14			サービス向上・利用者増	自主事業の取り組み ・木質バイオマス有効活用の推進について ・独自の自主事業の取り組みについて ・地域行事	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・4/1から4公園(秋葉台公園・富士見台公園・蓮生寺公園・鎌水公園)の駐車場閉場時間を1時間延長しました。富士見台公園は9時から18時まで、それ以外の3公園は9時から17時45分までです。 ・6/29南大沢中郷公園のミストシャワーの運転を開始しました。昨年度ノズルを9個増設したので、計30個のノズルからミストを噴射しています。またスロープ部にミストのトンネルを作りました。運転時間は10時から19時まで、昨年度より4時間延長しました。	B	評判の良い南大沢中郷公園のミストシャワーについて、さらなる改良を加えた点は評価する。地域や利用者から喜ばれるような自主事業を、引き続き実施すること。 そのうえで、できるだけ多くの企画が実施できるように取り組むこと。	無		B	・南大沢5丁目にある「流れ」内の排水口を開放し、ゴミよけを新設しました。開放した効果として、三角池からの臭気はなくなりゴミの清掃作業が容易になりました。水の溜まる場所がなくなり、ボウフラの発生も減少しました。昨年度実施した堀之内番場公園の植栽等、流れの再活用の検討に入ります。 ・昨年度好評を得た南大沢中郷公園でのキャンダルナイト実施に向け、地域や地元近隣教育機関等への協力要請準備を進めています。 ・富士見台公園パーベキュー利用法のチラシを作成しました。	B	流れに関する取り組みは一定の評価をするが、再活用まで実施してもらいたい。地域や利用者から喜ばれるような自主事業を、引き続き実施すること。	無							

施設名: 東部地区公園

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	10月～12月						1月～3月									
					指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認	
					評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	対応	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	対応
1			安全安心・危機管理	個人情報の保護管理 ・公園・施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか ・要望苦情者の記録保存は適正か	B ・第1、第2四半期同様、慎重に個人情報の管理にあたっています。	B 引き続き適正に管理すること。	無					B 個人情報管理は慎重に執り行いました。	B 適正に管理された。	無						
2			安全安心・危機管理	遊具等施設の点検 ・年1回の専門点検後の対応と修繕計画は、 ・日常の点検は行っているか。また、マニュアル等を作成して実施しているか ・日常点検で確認した軽微な修繕についてはどのような方法で実施しているか（具体的に実施した箇所を抽出し記載）	B 園内作業に入る際は日常点検を実施しています。	B 引き続き適正に管理すること。	無					B 継続的に日常点検を実施しました。	B 適正に管理された。	無						
3			安全安心・危機管理	植栽管理 ・年間計画のとおり実施されているか。 ・今年度の事業計画にある、「明るく、快適で、安全・安心なやさすぎ空間を作る」という計画のなか、中・低木の植栽管理はどう行うか、または行ったか ・住宅地に接している緑地や、公園と同等の扱いである緑地の管理（草の片づけ、刈回数）はどのような工夫を行っているか。	B ・作業は概ね計画通りに実施しました。 ・秋葉台公園の北側広場法面部に鉄鋼法枠の一部が露出しているため、一帯をロープで囲い立入禁止の看板を設置しました。	B 草刈り作業、落ち葉清掃が実施され、状況に応じた管理が行われている。仕上がり具合が雑な作業があったため、指摘した部分があった。	無				B 降雪の影響で剪定作業に遅れが生じましたが、町会自治会等から寄せられた要望は、管理期間終了までに実施しました。	C 現場の確認を実施した際に、処理されていない枯損木が多く見つかった。広場周辺の中高木や樹林地内園路際の樹木に対する巡回点検が適正に行われていたか。	有	巡回は現場総括の他第三者委託した八王子市シルバー人材センターにも業務委託していた。目視による点検を行い危険性はないと判断していたが、目視以外の点検項目を設ければ危険回避につながると考えます。						
4			安全安心・危機管理	安全管理 ・作業中の安全対策（立入禁止区域の設定、飛び石、埃、騒音対策、休憩時機械等の保管状況）を実施状況数か所を抽出し具体的に記載願います。 ・事故及び災害発生時の対応、連絡は管理責任者及び市に対してどのような方法で報告をされているか。	B 安全管理は第1第2四半期同様、現場作業時は確認を徹底しました。	B 適正に管理されている。より一層の安全管理に取り組むこと。	無					B 作業時の安全管理を徹底しました。	B 適正に管理された。	無						
5			効果効率的な施設の管理運営	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急、重要性をどこまで把握し実施しているか	B ・天野谷戸公園内で水循環部が管理している柵内で地元行事が予定されたため12/9草刈を実施しました。 ・近隣住民の要望と市からの要請により西谷戸公園北側のフェンスに張り出しフェンスを新設しました。 ・四季の丘公園の時計の制御部等に支障を確認しました。受注生産のため部品調達に時間を要しています。納期は26年2月の予定です。現地には事情説明の貼紙で周知しています。	B 地元要望に対応して作業を追加している。部品調達に時間がかかっている四季の丘公園時計修繕は、なるべく早く実施すること。引き続き適正に管理すること。	無				A ・別所実緑地の散策用階段2箇所を改修しました。 ・南大沢中郷公園管理棟の屋根の一部が積雪の影響で剥離を確認、グラツキのある化粧鋼板を撤去しました。 ・四季の丘公園の時計は2/12に工事を実施しました。	B 今期で指定期間が終了するため継続的な修繕ができないこともあり、可能な範囲での実施となった。	無							
6			効果効率的な施設の管理運営	施設管理 ・トイレ等の利用者の使用頻度が高い施設に対し実態と課題を的確に把握しているか。(具体的な施設名を) ・課題を集約して事業運営に生かしているか	B 目立った詰り等もなく、日常清掃で全て対応しました。	B 引き続き適正に管理すること。	無				B 利用者の多い中土入公園のトイレが3/17、18と2日続けて詰りを確認、2日目は高圧洗浄で対応しました。	A 利用者の多い、詰まりやすいトイレについて迅速な対応がされている。大雪の直後に生活通路として利用されている園路の除雪が行われたことは高く評価する。	無							
7			効果効率的な施設の管理運営	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。計画通りの人員スタッフが確保されているか ・作業に適した人員配置が出来ているか。管理責任者もしくは地域担当者の作業実施時及び作業後の監督、確認状況は	B 現場ごとに安全確認研修を継続しています。	B 人員体制の一部変更にもなう業務分担の変更を記載すること。	有			常勤の事務担当者が退社したため、非常勤の担当者が常勤になり、市民からの要望苦情、公園利用の受付等を担当しています。	B 第3四半期同様各現場で安全確認研修を実施しました。	B 適正に管理された。	無							
8			効果効率的な施設の管理運営	第三者委託 ・市の事前の協議など、協定書とおりの執行がなされているか(年度初めの協議書の提出等) ・第三者委託の事業水準は適正か(契約書、仕様書の取り交わし等) ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	B 富士見台公園のバーベキュー指導業務は11/30で終了しました。他の業務は第1第2四半期同様、継続して委託しています。	B 引き続き適正に管理すること。	無				B 管理期間終了の3/31まで継続委託し、業務を完了後報告書を受理しました。	B 適正に管理された。	無							

No.	期末モニタリング項目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と目標	10月～12月						1月～3月											
					指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認			
					評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指図書項の有無	時期	内容	対応状況	対応区分	評価区分	コメント	改善・指図書項の有無	時期	内容	対応状況	対応区分		
9			環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> どのような公園資源有効活用事業を行っているか LAS-Eに沿った事業運営が行われているか 	B	動植物のモニタリングは継続して実施中です。	B	由木めぐみ野緑地内ホテルについて報告書が提出されたが、管理方針について指定管理者の考えが示されていない。事務所内で実施しているLAS-Eへの取り組み等を記載すること。	有		<ul style="list-style-type: none"> 由木めぐみ野緑地内のホテル報告書は、管理者の指針に沿って環境保全委員が作成しました。 事務所内でのLAS-Eの取り組みは、例年どおりエアコン設定温度の配慮、床暖房の使用、メールの活用によりFAXの削減、両面印刷や裏紙使用、牛乳パック再利用等を継続実施しています。 			B	<ul style="list-style-type: none"> LAS-Eの取り組み現場…草刈機・プロアール・車両のエンジンのこまめな停止事務所…消費電力の削減、コピー紙の削減等 動植物のモニタリングを含め、生息の一助となる作業を継続実施しました。 実施済み作業内容…ヨシ刈り、簡易浚渫、ネット補強等 園内に設置した温度計は故障しており、データ収集に失敗したため、報告書の提出を見送ります。 	B	LAS-Eへの取り組みが実施された。温度の測定に関しては、報告書という形で提出されないため、事業の効果を評価することができない。	無				
10			サービス向上・利用者増	<ul style="list-style-type: none"> 市民からの依頼、要望に対して対応方法は適切か(現地、窓口、電話対応) 市からの要望、依頼等に対しての対応方法は適切か 協力会社に対し指定管理者としての業務内容は理解させているか。(現地での要望苦情はどのように対応しているか) 	B	せせらぎ緑道の根上り除去工事を11/28から11/30まで実施しました。	B	秋葉台公園のピラミッド内に落書きが多数あり、上塗り対応しました。	無				B	<ul style="list-style-type: none"> 2/12近隣住民宅へのゴミ飛来防止対策として、常盤公園東側フェンスの一部にトリカルネットを設置しました。 北野台わかば公園の無料運動施設であるグラウンドの整備を3/26実施しました。 3/28綱ヶ丘緑地の4箇所名称看板を設置しました。 	B	市からの依頼についての対応は適切であった。	無					
11			サービス向上・利用者増	<ul style="list-style-type: none"> 要望苦情の処理 特に多い要望や苦情(毎年同じ内容の苦情)に対してどのような管理の方法で対応しているか。 住民ニーズに対応し、管理者の判断で柔軟な対応が適切に行えるよう努力しているか。 迅速性、公正公平性が確保され、適切に処理されているか 	A	大塚日影公園の擁壁下の側溝と樹は公園のものであることが判明したため、12/19に清掃を実施しました。今後この側溝と樹は年間管理に含まれることになりました。	B	市民から寄せられた要望に対し、誠実に対応していることを評価する。	無			A	<ul style="list-style-type: none"> 堀之内こぶし緑地と赤道際のフェンス改修工事を2/7から2/12まで実施しました。 堀之内引切公園北西側のフェンス交換工事を2/22実施しました。 2月中旬から3月中旬にかけて秋葉台公園駐車場の不法占用車両について対応しました。 	B	適正に管理された。	無						
12			サービス向上・利用者増	<ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度調査の実施と反映 実施したか。実施していないとすれば、いつ、どのように実施する予定か データをどのように集約し分析したのか(計画しているのか) 事業への反映は、いつ、どのように行っているのか(計画しているのか) 	B	25年度利用者満足度調査の途中結果報告をしました。市民からの要望で現場に反映できるものは実施済みです。公園撮影の申請が多いことからアンケートを第4四半期に実施予定です。	B	調査範囲を拡大していることについて評価する。	無			B	公園撮影申請にアンケートを実施しました。参考資料としてアンケート結果を報告しました。	B	利用者満足度調査は適正に実施された。	無						
13			サービス向上・利用者増	<ul style="list-style-type: none"> 地域や公園アドプト団体との連携や協働 アドプト団体との協働事業や支援活動をどのように推進しているのか。工夫はみられるか。内容は充実しているか 地域やボランティア等の市民協働はどのような方法で連携を図っているか、またその成果は 	B	10/19子安ふれあい公園にてアドプト研修を実施しました。	B	より多くのアドプト団体と連携や協働が図れるように、引き続き支援活動を推進すること。	無			B	北野台自治会および片倉台自治会の定例会に出席、意見交換を行うとともに要望書一式を受理し対応しました。	B	例年同様支援活動が行われた。	無						
14			サービス向上・利用者増	<ul style="list-style-type: none"> 自主事業の取り組み 木質バイオマス有効活用の推進について 独自の自主事業の取り組みについて 地域行事 	A	12/14南大沢中郷公園にて25年度の自主事業であるクリスマスキャンドルナイトを実施しました。	A	クリスマスキャンドルナイトは地域のイベントとして好評であった。	無			B	<ul style="list-style-type: none"> 3/26、27に4公園駐車場に設置していたカメラと横断幕を、3/31富士見台公園に設置した炭用ドラム缶を撤去しました。 13台設置していた飲料の自動販売機のうち新管理者が使用するものを除いた7台を3/31に撤去しました。 	B	指定期間終了にもかかわらず、自主事業で設置されたミストシャワーと駐車場開閉装置が次期指定管理者へ引き継がれた。	無						

施設名:東部地区公園

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

No.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	所管課年間評価		MEMO
					評価区分	コメント	
1			安全安心・危機管理	個人情報の保護管理 ・公園・施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか ・要望苦情者の記録保存は適正か	B	情報の管理については前指定期間分も含め適正に実施されている。 指定期間終了後も文書管理の業務は継続するので、保存年限が過ぎるまでは引き続き適正に管理すること。	
2			安全安心・危機管理	遊具等施設の点検 ・年1回の専門点検後の対応と修繕計画は、 ・日常の点検は行っているか。また、マニュアル等を作成して実施しているか ・日常点検で確認した軽微な修繕についてはどのような方法で実施しているか（具体的に実施した箇所を抽出し記載）	B	法定点検及び日常点検が実施された。	
3			安全安心・危機管理	植栽管理 ・年間計画のとおり実施されているか。 ・今年度の事業計画にある、「明るく、快適で、安全・安心なやすらぎ空間を作る」という計画のなか、中・低木の植栽管理はどう行うか、または行ったか ・住宅地に接している緑地や、公園と同等の扱いである緑地の管理(草の片づけ、刈回数)はどのような工夫を行っているか。	B	各期に予定されていた作業については計画通り行われたが、現場を確認すると樹木が密集した樹林地や処理されていない枯損木が残っているなど課題も多かった。	
4			安全安心・危機管理	安全管理 ・作業中の安全対策(立入禁止区域の設定、飛び石、埃、騒音対策、休憩時機械等の保管状況)を実施状況数か所を抽出し具体的に記載願います。 ・事故及び災害発生時の対応、連絡は管理責任者及び市に対してどのような方法で報告をされているか。	B	安全管理が適正に実施された。	
5			効果効率的な施設の管理運営	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急、重要性をどこまで把握し実施しているか	B	限られた予算と期間の中で適正に実施された。	
6			効果効率的な施設の管理運営	施設管理 ・トイレ等の利用者の使用頻度が高い施設に対し実態と課題を的確に把握しているか。(具体的な施設名を) ・課題を集約して事業運営に生かしているか	B	概ね適正に管理されたが、現場の確認を実施した際にバーゴラ、ベンチ、柵、園路等の施設について管理が行き届かない老朽化した状態が認められた。 自主的に実施した池の波濤や園路の除雪を評価する。	
7			効果効率的な施設の管理運営	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。計画通りの人員スタッフが確保されているか ・作業に適した人員配置が出来ているか。管理責任者もしくは地域担当者の作業実施時及び作業後の監督、確認状況は	B	年度途中に人員体制の変更があった。	
8			効果効率的な施設の管理運営	第三者委託 ・市の事前の協議など、協定書とおりの執行がなされているか(年度初めの協議書の提出等) ・第三者委託の事業水準は適正か(契約書、仕様書の取り交わし等) ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	B	年間を通じて適正に管理された。	

No.	期末モニタリング項目番号	評価月	評価項目	具体的な事業・内容・指標・内指と	所管課年間評価		MEMO
					評価区分	コメント	
9			環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> どのような公園資源有効活用事業を行っているか LAS-Eに沿った事業運営が行われているか 	B	<p>資源の有効活用及びLAS-Eへの取り組みが実施された。</p> <p>由木めぐみ野緑地や蓮生寺公園でアドプト団体による動植物の保護活動を支援したことを評価する。</p>	
10			サービス向上・利用者増	<ul style="list-style-type: none"> 市民からの依頼、要望に対して対応方法は適切か(現地、窓口、電話対応含) 市からの要望、依頼等に対しての対応方法は適切か 協力会社に対し指定管理者としての業務内容は理解させているか。(現地での要望苦情はどのように対応しているか) 	B	年間を通じて要望対応に対するトラブルなどはなかった。	
11			サービス向上・利用者増	<p>要望苦情の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に多い要望や苦情(毎年同じ内容の苦情)に対してどのような管理の方法で対応しているか。 住民ニーズに対応し、管理者の判断で柔軟な対応が適切に行えるよう努力をしているか。 迅速性、公正公平性が確保され、適切に処理されているか 	A	市民からの要望については、迅速に対応することができていた。	
12			サービス向上・利用者増	<p>利用者満足度調査の実施と反映</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施したか。実施していないとすれば、いつ、どのように実施する予定か データをどのように集約し分析したのか(計画しているのか) 事業への反映は、いつ、どのように行っているのか(計画しているのか) 	B	利用者満足度調査は適正に実施された。	
13			サービス向上・利用者増	<p>地域や公園アドプト団体との連携や協働</p> <ul style="list-style-type: none"> アドプト団体との協働事業や支援活動をどのように推進しているのか。工夫はみられるか。内容は充実しているか 地域やボランティア等の市民協働はどのような方法で連携を図っているか、またその成果は 	B	アドプト団体や町会・自治会とは綿密に連絡がとれており、適正に管理された。	
14			サービス向上・利用者増	<p>自主事業の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 木質バイオマス有効活用の推進について 独自の自主事業の取り組みについて 地域行事 	B	様々な内容の自主事業が実施された。	